

「きく」ということ

新年度が始まって、早くもひと月がたちました。子供たちは少しずつ新しい学年の顔になってきました。6年生は、ついこの間の3月には、「6年生のあとをしっかり受け継ぎます」と言っていたのに、もうすっかり6年生として頼もしい姿を見せてくれています。1年生も「教室はどこかな」と頼りなげな様子だったのに、しっかりとした様子で、登校しています。それぞれの学年の子供たちが一つ大きくなった学年の姿になっています。このように、子供たちの伸びようとする姿には、いつも驚かされます。そして、子供たちがいる学校という場所は、未来をつくるかけがえのない場所なのだあらためて身の引き締まる思いがします。今年も、子供たち一人一人が本当に大切にされ、自分の力を伸ばしていけるより良い場所としての学校であるように、保護者の皆様や地域の皆様とご一緒に考え、工夫していきたいと思ひます。

さて、来年度から新しい「学習指導要領」が本格実施されることとなっています。今年度は、その移行期間にあたり、年間の授業時数や時間割を工夫しながら進めているところです。新しい学習指導要領では、子供たちの学びのありようを「主体的・対話的で深い学び」としています。その学びを目指して、私たちの学校は、まずは「きく」ということを大切にしようとしています。「きく」には「聞く」「聴く」「訊く」など、場に応じて心のありようの変わる「ききかた」があります。学年に応じた「ききかた」で、友達の話をよくきき、子供たち一人一人の学びが深まることを願っています。友達の考えをよく聞くことで、自分の考えがはっきりしたり、深まったり、新しい気づきが生まれたりします。そうして、学級のみならず、ききあい話し合い夢中になって学び合える授業を実現していきたいと考えています。ご家庭では、お子様の話をじっくりときく機会を大切にさせていただければと思います。話をきいてもらうことで、子供たちは安心し、話すことで自分の考えや思っていることが整理される体験を重ねていきます。そのような体験は、他の人の話も上手に聞くことに結びつくのではないかと、私はそう考えています。また、「きく」ということは、学習の場だけでなく、お互いを理解し、分かり合って生きていく社会の一員としても、大切なことの一つでもあります。生活のさまざまな場面で、子供たちの気づきを大切にしながら、「きく」場面を大切にしたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



学校長 酒井 千佳

広瀬だより

5月号



日	曜	学校行事
7	火	セーフティネット 大掃除 聴力検査5・6年
8	水	聴力検査3・4年 フッ化物洗口2年～ PTA学級委員総会
9	木	聴力検査1・2年
10	火	春の遠足
11	土	広瀬地区公民館総会
13	月	色覚検査(4年希望者)
14	火	運動器検診予備検査1年 スクールカウンセラー
15	水	たんぼぼ学級開級式 下校指導 フッ化物洗口
16	木	遠足予備日
17	金	内科検診4・5・6年 心臓検診1年該当児童
21	火	スポーツテスト 地区子ども会6年 スクールカウンセラー
22	水	フッ化物洗口
23	木	耳鼻科検診1・3・5年
24	金	内科検診1・2・3年
26	日	天妃山清掃・PTA歓送迎会
27	月	なかよし遊び
28	火	社会見学5年
29	水	交通安全教室 フッ化物洗口
30	木	眼科検診全児童
31	金	クラブ

授業参観・懇談会・PTA総会ありがとうございました。

4月20日(土)の参観日には、たくさんの保護者の方々にご参観いただき、ありがとうございました。やる気いっぱい学習に取り組んでいる様子を、保護者の方々にご覧いただきました。懇談会やPTA総会にも多くの方に出席いただき、ありがとうございました。皆様と協力しながら、子どもたちが充実した1年を送れるよう努力していきたいと考えています。

地区別子ども会 及び集団下校について

5月21日(火)6限に、地区別子ども会を開き、その後、集団下校を行います。これは、警報や地震時に備え、地区別に集まって集団で下校をするものです。待機児童につきましても、体育館に集まった後、この日は集団下校を行います。



春の遠足について

今年度は、5月10日(金)に、低学年・和歌山城、中学年・片男波ビーチ、高学年・紀伊風土記の丘に遠足に行きます。詳しいことについては、後日お伝えします。



生活のリズムに気をつけよう

新学年になり、子どもたちは大変張り切っています。元気いっぱいの学校生活を送っていますが、5月に入り、疲れの出やすい時期でもあります。早寝早起きに心がけ、疲れをため込まないようにしましょう。